

# 草の根・人間の安全保障無償資金協力

令和元年度「ンチェウ県ンシペ・ヘルスセンター産科病棟建設計画」

完工式

2021年6月18日



新たに建設されたンシペ・ヘルスセンター産科病棟とサインボード



産科病棟の視察を行うクリッシー・カナシヨ保健省副大臣と関係者



日本政府および国民からの支援に対する感謝と喜びを伝統的な踊りで表すンシペ地域住民

2021年6月18日、ンチェウ県ンシペ地区において、草の根・人間の安全保障無償資金協力（90,847米ドル）を通じて実施した「ンチェウ県ンシペ・ヘルスセンター産科病棟建設計画」の完工式が行われました。草の根・人間の安全保障無償資金協力（GPP）は、草の根レベルの地域住民の生活環境向上への支援協力をおこなっています。式典にはカナシヨ保健省副大臣も列席しました。

これまで分娩施設の不足から病棟内の通路など不適切な場所での出産を強いられていたンシペ地区の妊婦は、このプロジェクトを通じて建設された設備の整った新産科病棟において、安心して出産する事ができます。これにより、出産時の母子の死亡率低減に寄与することが期待されます。

大使スピーチでは、日本政府は、今後もマラウイに対する支援を継続する事を伝え、日本とマラウイ両国の繋がりが強まる事を期待すると述べました。また、新産科病棟の医療機器の支援を行った、チリマ副大統領をはじめとするドナーに対して謝辞を述べるとともに、ンシペ・ヘルスセンターには、長きに亘って本産科病棟が地域に貢献できるよう適切な維持管理を行うよう要請しました。カナショ副大臣をはじめとする出席者からは、日本政府および日本国民の支援に対して多くの謝辞が述べられました。